

視覚障害者に役立つナビアプリ“ナビレク”が利用者1万人を突破！隣にいるような手作りのバリアフリーマップが人気

AIの時代に人の目と思いやりで作り続けてきたナビレク・バリアフリーマップは、専用アプリ“ナビレク”とともに視覚障害者へ“歩く楽しさ”と“安心”を届けてきました。急成長する視覚障害者のナビゲーションにおいて、これまでのノウハウを活かして、いまだ手を差し伸べられていない課題解決にアメディアが挑みます。

株式会社アメディア

バリアフリー

ライフスタイル

福祉

視覚障害

障害支援

障害者

● 2023年08月09日 13時00分



株式会社アメディア（代表取締役 望月優）は、一人ひとりの安心に寄り添う“個人向けバリアフリーマップ作成サービス”を本格スタートさせます。

ナビレク・バリアフリーマップは、視覚障害者にとって必要な情報を取り入れながら、ルートを適切に選定したマップです。

完成したマップは“ナビ広場”に公開されており、誰でも、いつでも使えます。

視覚障害者のナビレク利用は以下の3ステップで行われます。

1 ナビ広場から専用アプリ“ナビレク”にマップをダウンロードする

2023年8月時点で全国4200経路のマップがダウンロード可能

2 “再生モード”で経路を予習する

周辺の音にも集中力を使う視覚障害者にとって、どう歩くかわからないまま現地へ行くことは、かなりの体力・気力を消費する行為であり、その分危険が伴います。

解像度の高い道案内をいつでもどこからでも聞けるナビレクの“再生モード”は、気持ちに余裕を持たせた安全な歩行に役立つと、高く評価されている機能です。

3 “案内モード”で現地を歩く

経路上のピンにナビレクが近づくと、GPSが情報を拾い案内します。

また、次に向かう方向を知らせる振動機能により、正しいルートでの歩行をサポートしています。

この3つのステップは特別なものではなく、普段から見える人がGoogleマップなどの地図アプリで“検索する”そして“経路を確認する”最後に“マップを確認しながら歩く”ことと同じです。

アメディアはこの手段がなかった視覚障害者に、あてになる唯一の地図と手段を“ナビレク”および“ナビレク・バリアフリーマップ”を通して提供しています。

ナビレク紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=pG8YMSNTHLQ&t=36s>

ナビアプリ“ナビレク”

<https://www.amedia.co.jp/product/smartphone/app/navirec/>

バリアフリーマップ公開サイト“ナビ広場”

<https://navirec.amedia.co.jp/>

————— 今、求められている自宅を起点としたバリアフリーマップの存在

ナビ広場は公開マップのため、駅などの公共施設を出発地点としており、そこまで一人で行ける、歩き慣れた方向け、というのがこれまでのナビレク・バリアフリーマップでした。

しかし、バリアフリーマップの存在が知られてきた今、自宅を起点とした身近な場所や頻繁に行き来する道を、一人で歩けるようになりたい視覚障害者からの需要が高まっています。

必要とされているシーンの一例

- ・自宅からかかりつけの病院
- ・自宅から親しくお付き合いしている友人の自宅
- ・自宅から役所の窓口
- ・自宅からお子さんが通学している学校
- ・災害時の避難場所まで
- ・自宅から選挙の投票所
- ・自宅から最寄りのコンビニやスーパー

バリアフリーマップの存在は、就労支援や日常生活の自立支援に繋がる、個を大事にする役割もあります。

ナビレク・バリアフリーマップとともに外出インフラの向上に力を注いできた、視覚障害当事者でもあるアメディア代表望月優のメッセージ

「ナビレク・バリアフリーマップは、道を渡る案内や音響信号機のボタンの位置、目的地の建物への入り方や入った後の受付窓口までの説明など、他のナビゲーション・アプリではカバーしきれない視覚障害者にとっての必要な情報を組み込んでいる唯一のバリアフリーマップです。

2032年までに、日本全国どこにでも行けることを目標にして、2019年から現在まで4200経路以上のマップを公開サイト“ナビ広場”に配備してきました。

このほど、バリアフリーマップの活用アプリ“ナビレク”のダウンロード数が1万を超えたので、これを機に、公開することができない個人の自宅からのマップ作成事業を開始します。

このサービスにより、個々のニーズに応じた生活に密着したバリアフリーマップで、視覚障害者の社会参加をバックアップします」

今後ともみなさまと手を取る心のバリアフリーの応援を頂けますよう、よろしくお願い申し上げます。

」

———— 個人バリアフリーマップをプレゼントするパートナー募集

マップのプレゼントは、街で視覚障害者に声をかける案内と同じことであり、皆様は私たちと一緒に視覚障害者を案内する仲間“パートナー”です。

街で見かける白杖の人やメディアに出る視覚障害者などを見守るあなたの気持ちを、バリアフリーマップが全国に届けます。

1口1万円：1経路（片道）

2口（2万円）で往復のバリアフリーマップをアメディアが製作し、専用のダウンロードURLにて視覚障害者へお渡しします。

ぜひ、一人でも多くの視覚障害者に自宅からのバリアフリーマップを行き渡らせ、

安心して歩ける街で自立した生活を送ることができるよう、皆様からのご支援をお願い申し上げます。

パートナーの皆様にはご希望に応じて次の返礼をご用意しています。

- 1 ナビ広場のお好きなマップページに広告表示枠の提供
- 2 弊社メディアでの広報 アメディア・オンエア／公式 X（旧Twitter）／公式フェイスブック／ナビ広場ブログ／アメディアフェア

上記のほか、多額のご支援を頂いたパートナーの皆様には、お打ち合わせの上、弊社でできる限りの協力をいたします。

———— オンライン説明会

パートナーについてまた、ナビレク・バリアフリーマップについてご興味をもって頂いた方向けに、オンライン説明会を開催しています。

日程（各回30分）

8月18日(金)：16時

8月23日(水)：12時

お申し込みは以下のURLからお願いいたします。

<https://navirec.amedia.co.jp/navi-koukoku/>

株式会社アメディア

〒176-0011

東京都練馬区豊玉上1-15-6

第10秋山ビル1階

電話番号：03-6915-8597

FAX：03-3994-7177

メール：navibiz@amedia.co.jp

— — — —

◇取材について

視覚障害者の外出についてやバリアフリーマップ又は弊社への取材をお待ちしています。

代表取締役がインタビューにお答えします。